

原子力委員会 原子力防護専門部会

技術検討ワーキング・グループ（第1回）議事要旨

1. 日 時：平成23年8月23日（火） 13：00～15：00

2. 場 所：中央合同庁舎4号館2階 共用第3特別会議室

3. 出席者：

委員：中込座長、青山委員、飯田委員、板橋委員、岩橋委員、櫻井委員

原子力委員：近藤委員長、秋庭委員、大庭委員、尾本委員

事務局：吉野企画官他

4. 議題

①原子力防護専門部会 技術検討ワーキング・グループの設置について

②IAEA 勧告文書（INFCIRC/225/Rev. 5）のポイント

③福島第一原子力発電所事故を踏まえた防護上の課題について

5. 議事概要

・議事に先立ち、本技術検討ワーキング・グループの座長として、互選により中込委員が選出された。

①原子力防護専門部会 技術検討ワーキング・グループの設置について

○本技術検討ワーキング・グループが設置された経緯、検討内容等について説明の後、審議が行われた。主な意見の概要は以下のとおり。

・課題と対応策の前に基本的な考え方について議論を行う必要があるのではないか。

②IAEA 勧告文書（INFCIRC/225/Rev. 5）のポイント

○関係資料の説明の後、審議が行われた。主な意見の概要は以下のとおり。

- ・ INFCIRC/225/Rev. 5 で示されている具体的事項と現状における実対応について網羅的な比較ができるとよい。

③福島第一原子力発電所事故を踏まえた防護上の課題について

○関係資料の説明の後、審議が行われた。主な意見の概要は以下のとおり。

- ・ 海域における取組に関する議論が希薄ではないか。
- ・ 従来、セキュリティの問題については、セイフティ対策が何重にもあるから、多少セキュリティ上の問題があってもセイフティ対策で防げるという思いがあったのではないか。今回の福島事故を受け、セキュリティの問題についてセイフティ対策でカバーできない部分があることを認めなければいけないと考える。

第1回技術検討ワーキング・グループの審議結果を踏まえ、議題③について、次回ワーキング・グループにて中間とりまとめに向けて、より具体的な議論を行うこととなった。なお、次回ワーキング・グループの開催は別途調整することとした。

以 上